

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記入門Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30 時間（1 単位）
授業回数	15 回
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原理を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記の基本原理の理解する
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的（基礎編） 2 簿記一巡（基礎編） 3 商品売買Ⅰ（基礎編） 4 商品売買Ⅱ（基礎編） 5 決算整理（基礎編） 6 精算表（基礎編） 7 現金および預金（基礎編） 8 手形（基礎編） 9 有形固定資産の決算整理（基礎編） 10 その他の債権および債務（基礎編） 11 その他の勘定および訂正仕訳（基礎編） 12 有形固定資産の決算整理（基礎編） 13 費用および収益の決算整理（基礎編） 14 株式会社の純資産（基礎編） 15 英米式決算法（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	一般教養 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業回数	1 5 回
授業概要	ビジネスで一般的に使用される熟語、四字熟語、慣用句などを学ぶ。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	一般教養として社会で求められる漢字能力を身に付けることを目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名① 2 訓読み・送り仮名② 3 熟語① 4 熟語② 5 熟語③ 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正① 8 誤字訂正②・類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方① 11 漢字の意味・使い方② 12 項目別模擬試験① 13 項目別模擬試験② 14 直前模擬試験① 15 直前模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス実務入門Ⅰ
実務家教員	○
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30 時間（1 単位）
授業回数	15 回
授業概要	働くうえで備えておくべき基本的な心構えや一般知識を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	基本的な職場常識・職務の知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 職場での心構え① 2 職場の心構え② 3 職場に必要な能力① 4 職場に必要な能力② 5 職場の役割と機能① 6 職場の役割と機能② 7 秘書の職務① 8 秘書の職務② 9 企業の基礎知識① 10 企業の基礎知識② 11 企業組織の活動① 12 企業組織の活動② 13 社会常識① 14 社会常識② 15 社会常識③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス実務応用 I
実務家教員	○
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業回数	3 0 回
授業概要	職場でのマナー・技能を理解する
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	職場での電話応対・来客対応、ビジネス文書作成の知識を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 人間関係と話し方・聞き方① 2 人間関係と話し方・聞き方② 3 人間関係と話し方・聞き方③ 4 人間関係と話し方・聞き方④ 5 敬語と接遇用語① 6 敬語と接遇用語② 7 敬語と接遇用語③ 8 敬語と接遇用語④ 9 電話応対① 10 電話応対② 11 電話応対③ 12 電話応対④ 13 来客応対① 14 来客応対② 15 来客応対③ 16 交際業務① 17 交際業務② 18 ビジネス文書の作成① 19 ビジネス文書の作成② 20 ビジネス文書の作成③ 21 ビジネス文書の作成④ 22 文書・資料管理① 23 文書・資料管理② 24 文書・資料管理③ 25 日程管理① 26 日程管理② 27 日程管理③ 28 日程管理④ 29 環境整備① 30 環境整備②
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級商業簿記基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業回数	3 0 回
授業概要	基本的な財務報告書類の作成方法・株式会社会計の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	決算整理を中心とした会計処理、勘定形式の報告書類の理解、企業取引に対する会計処理の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総論（基礎編） 2 収益と費用（基礎編） 3 棚卸資産（基礎編） 4 現金預金（基礎編） 5 債権・債務等（基礎編） 6 有価証券①（基礎編） 7 有価証券②（基礎編） 8 固定資産①（基礎編） 9 固定資産②（基礎編） 10 固定資産③（基礎編） 11 固定資産④（基礎編） 12 為替換算会計①（基礎編） 13 為替換算会計②（基礎編） 14 引当金（基礎編） 15 法人税等①（基礎編） 16 法人税等②（基礎編） 17 株式会社の純資産（基礎編） 18 企業結合（基礎編） 19 確認テスト（第1回） 20 株主資本等変動計算書（基礎編） 21 連結会計①（基礎編） 22 連結会計②（基礎編） 23 連結会計③（基礎編） 24 連結会計④（基礎編） 25 連結会計⑤（基礎編） 26 連結会計⑥（基礎編） 27 本支店会計（基礎編） 28 製造業を営む会社の決算処理 29 伝票と帳簿（基礎編） 30 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級工業簿記基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業回数	3 0 回
授業概要	工企業を前提とする会計処理の基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	伝統的な個別原価計算および総合原価計算を学び、一部、原価計算の基礎についても習熟することを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 工業簿記の基礎（基礎編） - 個別原価計算の手続き（基礎編） - 材料費会計（基礎編） - 労務費会計（基礎編） - 経費会計（基礎編） - 製造間接費会計（基礎編） - 製造間接費差異の原因別分析（基礎編） - 単純個別原価計算Ⅰ（基礎編） - 単純個別原価計算Ⅱ（基礎編） - 工企業の財務諸表（基礎編） - 工業簿記総まとめ①（基礎編） - 部門別計算Ⅰ（基礎編） - 部門別計算Ⅱ（基礎編） - 確認テスト（第1回） - 工業簿記総まとめ②（基礎編） - 総合原価計算の手続き（基礎編） - 単純総合原価計算（基礎編） - 減損および仕損（基礎編） - 工程別総合原価計算（基礎編） - 組別総合原価計算（基礎編） - 等級別総合原価計算（基礎編） - 標準原価計算Ⅰ（基礎編） - 標準原価計算Ⅱ（基礎編） - 標準原価計算Ⅲ（基礎編） - 工業簿記総まとめ③（基礎編） - CVP分析Ⅰ（基礎編） - CVP分析Ⅱ（基礎編） - 直接原価計算（基礎編） - 工業簿記総まとめ④（基礎編） - 確認テスト（第2回）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間（3 単位）
授業回数	4 5 回
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学び、 本支店会計、連結会計、原価計算の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編） 2 商業簿記総まとめ②（基礎編） 3 商業簿記総まとめ③（基礎編） 4 商業簿記総まとめ④（基礎編） 5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編） 6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編） 7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編） 8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編） 9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編） 10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編） 11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編） 12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編） 13 商業簿記総まとめ⑬（基礎編） 14 商業簿記総まとめ⑭（基礎編） 15 商業簿記総まとめ⑮（基礎編） 16 工業簿記総まとめ①（基礎編） 17 工業簿記総まとめ②（基礎編） 18 工業簿記総まとめ③（基礎編） 19 工業簿記総まとめ④（基礎編） 20 工業簿記総まとめ⑤（基礎編） 21 工業簿記総まとめ⑥（基礎編） 22 工業簿記総まとめ⑦（基礎編） 23 工業簿記総まとめ⑧（基礎編） 24 工業簿記総まとめ⑨（基礎編） 25 工業簿記総まとめ⑩（基礎編） 26 工業簿記総まとめ⑪（基礎編） 27 工業簿記総まとめ⑫（基礎編） 28 工業簿記総まとめ⑬（基礎編） 29 工業簿記総まとめ⑭（基礎編） 30 工業簿記総まとめ⑮（基礎編） 31 総合問題演習①（テスト形式_基礎編） 32 総合問題演習②（テスト形式_基礎編） 33 総合問題演習③（テスト形式_基礎編） 34 総合問題演習④（テスト形式_基礎編） 35 総合問題演習⑤（テスト形式_基礎編） 36 総合問題演習⑥（テスト形式_基礎編） 37 総合問題演習⑦（テスト形式_基礎編） 38 総合問題演習⑧（テスト形式_基礎編） 39 総合問題演習⑨（テスト形式_基礎編） 40 総合問題演習⑩（テスト形式_基礎編） 41 総合問題演習⑪（テスト形式_基礎編） 42 総合問題演習⑫（テスト形式_基礎編） 43 総合問題演習⑬（テスト形式_基礎編） 44 総合問題演習⑭（テスト形式_基礎編） 45 総合問題演習⑮（テスト形式_基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	3級商業簿記基礎
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業回数	45回
授業概要	株式会社における複式簿記の基本原則、簿記の基本原則を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	株式会社を前提とした一般的な企業取引に対する会計処理、企業取引に対する会計処理、報告書類の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 簿記の目的 2 簿記一巡 3 株式会社の資本 4 商品売買Ⅰ（商品売買、3分法、売掛金・買掛金） 5 商品売買Ⅱ（返品、分記法） 6 商品売買Ⅲ（仕入諸掛・販売諸掛、前受金・前払金、受取商品券） 7 決算①（繰越商品および仕入の決算整理） 8 決算②（決算整理後残高試算表） 9 決算③（精算表） 10 現金および預金Ⅰ（現金、普通預金、当座預金） 11 現金および預金Ⅱ（複数口座の管理、当座借越） 12 手形および電子記録債権・債務 13 確認テスト（第1回） 14 商業簿記総まとめ① 15 決算④（受取手形および売掛金の決算整理） 16 有形固定資産 17 決算⑤（有形固定資産の決算整理） 18 その他の債権および債務Ⅰ（未収入金・未払金） 19 その他の債権および債務Ⅱ（クレジット売掛金、手形貸付金・借入金） 20 その他の債権および債務Ⅲ（仮払金・仮受金、差入保証金） 21 その他の収益および費用 22 決算⑥（費用および収益の決算整理） 23 税金 24 決算⑦（その他の決算整理） 25 その他の勘定および訂正仕訳 26 損益計算書および貸借対照表Ⅰ 27 損益計算書および貸借対照表Ⅱ 28 確認テスト（第2回） 29 主要簿と補助簿 30 現金出納帳および当座預金出納帳 31 仕入帳・売上帳 32 商品有高帳 33 手形記入帳 34 試算表の作成 35 伝票会計① 36 伝票会計② 37 確認テスト（第3回） 38 商業簿記総まとめ② 39 商業簿記総まとめ③ 40 商業簿記総まとめ④ 41 商業簿記総まとめ⑤ 42 商業簿記総まとめ⑥ 43 商業簿記総まとめ⑦ 44 商業簿記総まとめ⑧ 45 商業簿記総まとめ⑨
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	2級簿記総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間（3 単位）
授業回数	4 5 回
授業概要	商企業および工企業の会計処理を問題演習を通じて学習し、総合問題の基礎も学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記2級の基礎的な会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（中級編） 2 商業簿記総まとめ②（中級編） 3 商業簿記総まとめ③（中級編） 4 商業簿記総まとめ④（中級編） 5 商業簿記総まとめ⑤（中級編） 6 商業簿記総まとめ⑥（中級編） 7 商業簿記総まとめ⑦（中級編） 8 商業簿記総まとめ⑧（中級編） 9 商業簿記総まとめ⑨（中級編） 10 商業簿記総まとめ⑩（中級編） 11 商業簿記総まとめ⑪（中級編） 12 商業簿記総まとめ⑫（中級編） 13 商業簿記総まとめ⑬（中級編） 14 商業簿記総まとめ⑭（中級編） 15 商業簿記総まとめ⑮（中級編） 16 工業簿記総まとめ①（中級編） 17 工業簿記総まとめ②（中級編） 18 工業簿記総まとめ③（中級編） 19 工業簿記総まとめ④（中級編） 20 工業簿記総まとめ⑤（中級編） 21 工業簿記総まとめ⑥（中級編） 22 工業簿記総まとめ⑦（中級編） 23 工業簿記総まとめ⑧（中級編） 24 工業簿記総まとめ⑨（中級編） 25 工業簿記総まとめ⑩（中級編） 26 工業簿記総まとめ⑪（中級編） 27 工業簿記総まとめ⑫（中級編） 28 総合問題演習①（テスト形式_中級編） 29 総合問題演習①（テスト形式_中級編） 30 総合問題演習①（テスト形式_中級編） 31 総合問題演習②（テスト形式_中級編） 32 総合問題演習②（テスト形式_中級編） 33 総合問題演習②（テスト形式_中級編） 34 総合問題演習③（テスト形式_中級編） 35 総合問題演習③（テスト形式_中級編） 36 総合問題演習③（テスト形式_中級編） 37 総合問題演習④（テスト形式_中級編） 38 総合問題演習④（テスト形式_中級編） 39 総合問題演習④（テスト形式_中級編） 40 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編） 41 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編） 42 総合問題演習⑤（テスト形式_中級編） 43 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編） 44 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編） 45 総合問題演習⑥（テスト形式_中級編）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	3級簿記総合
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	120時間（4単位）
授業回数	60回
授業概要	基礎レベルではやや難しい会計処理を問題演習を通じて学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記3級レベルの会計知識と計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記総まとめ①（基礎編）
	2 商業簿記総まとめ②（基礎編）
	3 商業簿記総まとめ③（基礎編）
	4 商業簿記総まとめ④（基礎編）
	5 商業簿記総まとめ⑤（基礎編）
	6 商業簿記総まとめ⑥（基礎編）
	7 商業簿記総まとめ⑦（基礎編）
	8 商業簿記総まとめ⑧（基礎編）
	9 商業簿記総まとめ⑨（基礎編）
	10 商業簿記総まとめ⑩（基礎編）
	11 商業簿記総まとめ⑪（基礎編）
	12 商業簿記総まとめ⑫（基礎編）
	13 商業簿記総まとめ⑬（基礎編）
	14 商業簿記総まとめ⑭（基礎編）
	15 商業簿記総まとめ⑮（基礎編）
	16 商業簿記総まとめ①（応用編）
	17 商業簿記総まとめ②（応用編）
	18 商業簿記総まとめ③（応用編）
	19 商業簿記総まとめ④（応用編）
	20 商業簿記総まとめ⑤（応用編）
	21 商業簿記総まとめ⑥（応用編）
	22 商業簿記総まとめ⑦（応用編）
	23 商業簿記総まとめ⑧（応用編）
	24 商業簿記総まとめ⑨（応用編）
	25 商業簿記総まとめ⑩（応用編）
	26 商業簿記総まとめ⑪（応用編）
	27 商業簿記総まとめ⑫（応用編）
	28 商業簿記総まとめ⑬（応用編）
	29 商業簿記総まとめ⑭（応用編）
	30 商業簿記総まとめ⑮（応用編）
	31 総合問題対策①
	32 総合問題対策②
	33 総合問題対策③
	34 総合問題対策④
	35 総合問題対策⑤
	36 総合問題対策⑥
	37 総合問題対策⑦
	38 総合問題対策⑧
	39 総合問題対策⑨
	40 総合問題対策⑩
	41 総合問題対策⑪
	42 総合問題対策⑫
	43 総合問題対策⑬
	44 総合問題対策⑭
	45 総合問題対策⑮
	46 総合問題演習①
	47 総合問題演習②
	48 総合問題演習③
	49 総合問題演習④
	50 総合問題演習⑤
	51 総合問題演習⑥
	52 総合問題演習⑦
	53 総合問題演習⑧
	54 総合問題演習⑨
	55 総合問題演習⑩
	56 総合問題演習⑪
	57 総合問題演習⑫
	58 総合問題演習⑬
	59 総合問題演習⑭
	60 総合問題演習⑮
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業回数	1 5 回
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計の基礎について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会計知識の習得および計算技術を身に付けることを目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 持分法①（基礎編） 2 持分法②（基礎編） 3 連結税効果①（基礎編） 4 連結税効果②（基礎編） 5 包括利益（基礎編） 6 在外子会社（基礎編） 7 企業結合①（基礎編） 8 企業結合②（基礎編） 9 事業分離①（基礎編） 10 事業分離②（基礎編） 11 キャッシュフロー計算書①（基礎編） 12 キャッシュフロー計算書②（基礎編） 13 連結キャッシュフロー計算書①（基礎編） 14 連結キャッシュフロー計算書②（基礎編） 15 会計上の変更及び誤謬の訂正（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算基礎 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業回数	1 5 回
授業概要	伝統的な工業簿記および原価計算の基礎および経営戦略の基本的な内容を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	最新の原価管理理論の基礎の習得および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別原価計算（基礎編） 2 部門別計算（基礎編） 3 総合原価計算①（基礎編） 4 総合原価計算②（基礎編） 5 標準原価計算①（基礎編） 6 標準原価計算②（基礎編） 7 標準原価計算③（基礎編） 8 予算管理（基礎編） 9 業務的意思決定①（基礎編） 10 業務的意思決定②（基礎編） 11 構造的意意思決定①（基礎編） 12 構造的意意思決定②（基礎編） 13 戦略的原価計算（基礎編） 14 事業部制①（基礎編） 15 事業部制②（基礎編）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級会計学総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間（3 単位）
授業回数	4 5 回
授業概要	会計基準のみならず適用指針など実務に直結する会計について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の会計知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ① 2 商業簿記・会計学総まとめ② 3 商業簿記・会計学総まとめ③ 4 商業簿記・会計学総まとめ④ 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤ 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥ 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦ 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧ 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨ 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩ 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪ 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫ 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬ 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭ 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮ 16 商業簿記・会計学総まとめ⑯ 17 商業簿記・会計学総まとめ⑰ 18 商業簿記・会計学総まとめ⑱ 19 商業簿記・会計学総まとめ⑲ 20 商業簿記・会計学総まとめ⑳ 21 商業簿記・会計学総まとめ㉑ 22 商業簿記・会計学総まとめ㉒ 23 商業簿記・会計学総まとめ㉓ 24 商業簿記・会計学総まとめ㉔ 25 商業簿記・会計学総まとめ㉕ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説） 27 総合問題対策②（テスト形式の問題解説） 28 総合問題対策③（テスト形式の問題解説） 29 総合問題対策④（テスト形式の問題解説） 30 総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説） 31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説） 32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説） 33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説） 34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説） 35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説） 36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説） 37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説） 38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説） 39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説） 40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説） 41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説） 42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説） 43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説） 44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説） 45 総合問題対策㉑（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100％ 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	1級原価計算総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	9 0 時間（3 単位）
授業回数	4 5 回
授業概要	原価計算基準の理論体系、多様化する製造過程に対する会計処理、経営戦略について、より詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	簿記1級検定合格程度の原価計算知識および計算技術の習得を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 工業簿記・原価計算総まとめ① 2 工業簿記・原価計算総まとめ② 3 工業簿記・原価計算総まとめ③ 4 工業簿記・原価計算総まとめ④ 5 工業簿記・原価計算総まとめ⑤ 6 工業簿記・原価計算総まとめ⑥ 7 工業簿記・原価計算総まとめ⑦ 8 工業簿記・原価計算総まとめ⑧ 9 工業簿記・原価計算総まとめ⑨ 10 工業簿記・原価計算総まとめ⑩ 11 工業簿記・原価計算総まとめ⑪ 12 工業簿記・原価計算総まとめ⑫ 13 工業簿記・原価計算総まとめ⑬ 14 工業簿記・原価計算総まとめ⑭ 15 工業簿記・原価計算総まとめ⑮ 16 工業簿記・原価計算総まとめ⑯ 17 工業簿記・原価計算総まとめ⑰ 18 工業簿記・原価計算総まとめ⑱ 19 工業簿記・原価計算総まとめ⑲ 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑳ 21 工業簿記・原価計算総まとめ㉑ 22 工業簿記・原価計算総まとめ㉒ 23 工業簿記・原価計算総まとめ㉓ 24 工業簿記・原価計算総まとめ㉔ 25 工業簿記・原価計算総まとめ㉕ 26 総合問題対策①（テスト形式の問題解説） 27 総合問題対策②（テスト形式の問題解説） 28 総合問題対策③（テスト形式の問題解説） 29 総合問題対策④（テスト形式の問題解説） 30 総合問題対策⑤（テスト形式の問題解説） 31 総合問題対策⑥（テスト形式の問題解説） 32 総合問題対策⑦（テスト形式の問題解説） 33 総合問題対策⑧（テスト形式の問題解説） 34 総合問題対策⑨（テスト形式の問題解説） 35 総合問題対策⑩（テスト形式の問題解説） 36 総合問題対策⑪（テスト形式の問題解説） 37 総合問題対策⑫（テスト形式の問題解説） 38 総合問題対策⑬（テスト形式の問題解説） 39 総合問題対策⑭（テスト形式の問題解説） 40 総合問題対策⑮（テスト形式の問題解説） 41 総合問題対策⑯（テスト形式の問題解説） 42 総合問題対策⑰（テスト形式の問題解説） 43 総合問題対策⑱（テスト形式の問題解説） 44 総合問題対策⑲（テスト形式の問題解説） 45 総合問題対策㉑（テスト形式の問題解説）
成績評価方法 （試験実施方法）	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	全経簿記上級総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60回
授業概要	大企業を前提とした会計制度を学習し、複雑な会計処理をより詳細に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	有価証券報告書を理解することはもちろんのこと、会計基準、適用指針、結合会計など、実務に直結する会計の理解を目的とする
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 商業簿記・会計学総まとめ①（全経総合編） 2 商業簿記・会計学総まとめ②（全経総合編） 3 商業簿記・会計学総まとめ③（全経総合編） 4 商業簿記・会計学総まとめ④（全経総合編） 5 商業簿記・会計学総まとめ⑤（全経総合編） 6 商業簿記・会計学総まとめ⑥（全経総合編） 7 商業簿記・会計学総まとめ⑦（全経総合編） 8 商業簿記・会計学総まとめ⑧（全経総合編） 9 商業簿記・会計学総まとめ⑨（全経総合編） 10 商業簿記・会計学総まとめ⑩（全経総合編） 11 商業簿記・会計学総まとめ⑪（全経総合編） 12 商業簿記・会計学総まとめ⑫（全経総合編） 13 商業簿記・会計学総まとめ⑬（全経総合編） 14 商業簿記・会計学総まとめ⑭（全経総合編） 15 商業簿記・会計学総まとめ⑮（全経総合編） 16 工業簿記・原価計算総まとめ①（全経総合編） 17 工業簿記・原価計算総まとめ②（全経総合編） 18 工業簿記・原価計算総まとめ③（全経総合編） 19 工業簿記・原価計算総まとめ④（全経総合編） 20 工業簿記・原価計算総まとめ⑤（全経総合編） 21 工業簿記・原価計算総まとめ⑥（全経総合編） 22 工業簿記・原価計算総まとめ⑦（全経総合編） 23 工業簿記・原価計算総まとめ⑧（全経総合編） 24 工業簿記・原価計算総まとめ⑨（全経総合編） 25 工業簿記・原価計算総まとめ⑩（全経総合編） 26 工業簿記・原価計算総まとめ⑪（全経総合編） 27 工業簿記・原価計算総まとめ⑫（全経総合編） 28 工業簿記・原価計算総まとめ⑬（全経総合編） 29 工業簿記・原価計算総まとめ⑭（全経総合編） 30 工業簿記・原価計算総まとめ⑮（全経総合編） 31 総合問題対策①（全経総合編） 32 総合問題対策②（全経総合編） 33 総合問題対策③（全経総合編） 34 総合問題対策④（全経総合編） 35 総合問題対策⑤（全経総合編） 36 総合問題対策⑥（全経総合編） 37 総合問題対策⑦（全経総合編） 38 総合問題対策⑧（全経総合編） 39 総合問題対策⑨（全経総合編） 40 総合問題対策⑩（全経総合編） 41 総合問題対策⑪（全経総合編） 42 総合問題対策⑫（全経総合編） 43 総合問題対策⑬（全経総合編） 44 総合問題対策⑭（全経総合編） 45 総合問題対策⑮（全経総合編） 46 総合問題演習①（テスト形式） 47 総合問題演習①（テスト形式） 48 総合問題演習①（テスト形式） 49 総合問題演習②（テスト形式） 50 総合問題演習②（テスト形式） 51 総合問題演習②（テスト形式） 52 総合問題演習③（テスト形式） 53 総合問題演習③（テスト形式） 54 総合問題演習③（テスト形式） 55 総合問題演習④（テスト形式） 56 総合問題演習④（テスト形式） 57 総合問題演習④（テスト形式） 58 総合問題演習⑤（テスト形式） 59 総合問題演習⑤（テスト形式） 60 総合問題演習⑤（テスト形式）
成績評価方法 (試験実施方法)	定期試験100% 基礎的な解答力を測定する試験
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	簿記論入門Ⅰ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科学科 税理士コース	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間（1単位）	
授業コマ数	15回	
授業概要	簿記一巡・商品の流れの入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記の概要Ⅰ①（入門編）
	2	簿記の概要Ⅰ②（入門編）
	3	簿記の概要Ⅰ③（入門編）
	4	簿記の概要Ⅰ④（入門編）
	5	現金預金Ⅰ①（入門編）
	6	現金預金Ⅰ②（入門編）
	7	現金預金Ⅰ③（入門編）
	8	債権債務Ⅰ①（入門編）
	9	債権債務Ⅰ②（入門編）
	10	商品売買Ⅰ①（入門編）
	11	商品売買Ⅰ②（入門編）
	12	商品売買Ⅰ③（入門編）
	13	給料等Ⅰ①（入門編）
	14	給料等Ⅰ②（入門編）
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45回
授業概要	固定資産・有価証券の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 固定資産Ⅰ①（入門編） 2 固定資産Ⅰ②（入門編） 3 固定資産Ⅰ③（入門編） 4 固定資産Ⅰ④（入門編） 5 固定資産Ⅰ⑤（入門編） 6 固定資産Ⅰ⑥（入門編） 7 固定資産Ⅰ⑦（入門編） 8 固定資産Ⅰ⑧（入門編） 9 固定資産Ⅰ⑨（入門編） 10 固定資産Ⅰ⑩（入門編） 11 ソフトウェアⅠ①（入門編） 12 ソフトウェアⅠ②（入門編） 13 債権債務Ⅰ①（入門編） 14 債権債務Ⅰ②（入門編） 15 債権債務Ⅰ③（入門編） 16 貸倒れⅠ①（入門編） 17 貸倒れⅠ②（入門編） 18 貸倒れⅠ③（入門編） 19 退職給付会計Ⅰ①（入門編） 20 退職給付会計Ⅰ②（入門編） 21 退職給付会計Ⅰ③（入門編） 22 退職給付会計Ⅰ④（入門編） 23 退職給付会計Ⅰ⑤（入門編） 24 退職給付会計Ⅰ⑥（入門編） 25 退職給付会計Ⅰ⑦（入門編） 26 退職給付会計Ⅰ⑧（入門編） 27 税金Ⅰ①（入門編） 28 税金Ⅰ②（入門編） 29 税金Ⅰ③（入門編） 30 税金Ⅰ④（入門編） 31 社債Ⅰ①（入門編） 32 社債Ⅰ②（入門編） 33 社債Ⅰ③（入門編） 34 社債Ⅰ④（入門編） 35 社債Ⅰ⑤（入門編） 36 社債Ⅰ⑥（入門編） 37 純資産会計Ⅰ①（入門編） 38 純資産会計Ⅰ②（入門編） 39 純資産会計Ⅰ③（入門編） 40 純資産会計Ⅰ④（入門編） 41 有価証券Ⅰ①（入門編） 42 有価証券Ⅰ②（入門編） 43 有価証券Ⅰ③（入門編） 44 有価証券Ⅰ④（入門編） 45 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60回
授業概要	特殊商品売買・金融商品の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 税効果会計Ⅰ①（入門編） 2 税効果会計Ⅰ②（入門編） 3 税効果会計Ⅰ③（入門編） 4 税効果会計Ⅰ④（入門編） 5 税効果会計Ⅰ⑤（入門編） 6 税効果会計Ⅰ⑥（入門編） 7 税効果会計Ⅰ⑦（入門編） 8 税効果会計Ⅰ⑧（入門編） 9 現在価値計算Ⅰ①（入門編） 10 現在価値計算Ⅰ②（入門編） 11 現在価値計算Ⅰ③（入門編） 12 保険金Ⅰ①（入門編） 13 保険金Ⅰ②（入門編） 14 保険金Ⅰ③（入門編） 15 新株予約権付社債Ⅰ①（入門編） 16 新株予約権付社債Ⅰ②（入門編） 17 新株予約権付社債Ⅰ③（入門編） 18 新株予約権付社債Ⅰ④（入門編） 19 新株予約権付社債Ⅰ⑤（入門編） 20 新株予約権付社債Ⅰ⑥（入門編） 21 減損会計Ⅰ①（入門編） 22 減損会計Ⅰ②（入門編） 23 減損会計Ⅰ③（入門編） 24 減損会計Ⅰ④（入門編） 25 資産除去債務Ⅰ①（入門編） 26 資産除去債務Ⅰ②（入門編） 27 外貨建会計Ⅰ①（入門編） 28 外貨建会計Ⅰ②（入門編） 29 外貨建会計Ⅰ③（入門編） 30 外貨建会計Ⅰ④（入門編） 31 外貨建会計Ⅰ⑤（入門編） 32 外貨建会計Ⅰ⑥（入門編） 33 リース会計Ⅰ①（入門編） 34 リース会計Ⅰ②（入門編） 35 リース会計Ⅰ③（入門編） 36 リース会計Ⅰ④（入門編） 37 リース会計Ⅰ⑤（入門編） 38 リース会計Ⅰ⑥（入門編） 39 試用販売Ⅰ①（入門編） 40 試用販売Ⅰ②（入門編） 41 試用販売Ⅰ③（入門編） 42 試用販売Ⅰ④（入門編） 43 試用販売Ⅰ⑤（入門編） 44 試用販売Ⅰ⑥（入門編） 45 割賦販売Ⅰ①（入門編） 46 割賦販売Ⅰ②（入門編） 47 割賦販売Ⅰ③（入門編） 48 割賦販売Ⅰ④（入門編） 49 割賦販売Ⅰ⑤（入門編） 50 割賦販売Ⅰ⑥（入門編） 51 未着品販売Ⅰ①（入門編） 52 未着品販売Ⅰ②（入門編） 53 未着品販売Ⅰ③（入門編） 54 未着品販売Ⅰ④（入門編） 55 委託販売・受託販売Ⅰ①（入門編） 56 委託販売・受託販売Ⅰ②（入門編） 57 委託販売・受託販売Ⅰ③（入門編） 58 委託販売・受託販売Ⅰ④（入門編） 59 委託販売・受託販売Ⅰ⑤（入門編） 60 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	総合問題論点の入門知識及び論理的な思考を基に、文章問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	1 本支店会計Ⅰ①（入門編） 2 本支店会計Ⅰ②（入門編） 3 本支店会計Ⅰ③（入門編） 4 本支店会計Ⅰ④（入門編） 5 本支店会計Ⅰ⑤（入門編） 6 本支店会計Ⅰ⑥（入門編） 7 組織再編会計Ⅰ①（入門編） 8 組織再編会計Ⅰ②（入門編） 9 組織再編会計Ⅰ③（入門編） 10 組織再編会計Ⅰ④（入門編） 11 建設業会計Ⅰ①（入門編） 12 建設業会計Ⅰ②（入門編） 13 連結会計Ⅰ①（入門編） 14 連結会計Ⅰ②（入門編） 15 連結会計Ⅰ③（入門編） 16 連結会計Ⅰ④（入門編） 17 製造業会計Ⅰ①（入門編） 18 製造業会計Ⅰ②（入門編） 19 製造業会計Ⅰ③（入門編） 20 製造業会計Ⅰ④（入門編） 21 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編） 22 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編） 23 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編） 24 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編） 25 繰延資産Ⅰ①（入門編） 26 繰延資産Ⅰ②（入門編） 27 圧縮記帳Ⅰ①（入門編） 28 圧縮記帳Ⅰ②（入門編） 29 ストック・オプションⅠ（入門編） 30 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト第1問の得点100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業コマ数	1 5 回
授業概要	会計学の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 ガイダンス・財務諸表の基礎（入門） 2 個別注記表（入門） 3 現金及び預金（入門） 4 債権債務（入門） 5 関係会社概念（入門） 6 売上原価の算定（入門） 7 貸倒れ（入門） 8 給料等（入門） 9 その他の引当金（入門） 10 退職給付会計（入門） 11 有形固定資産（入門） 12 無形固定資産（入門） 13 株主資本（入門） 14 財務諸表論の基礎概念（入門） 15 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	9 0 時間（3 単位）
授業コマ数	4 5 回
授業概要	会計基準の入門概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 売買目的有価証券（入門） 2 満期保有目的の債券（入門） 3 子会社株式・関連会社株式（入門） 4 その他有価証券（入門） 5 ソフトウェア（入門） 6 法人税等・追徴還付（入門） 7 現在価値計算（入門） 8 社債（入門） 9 利益剰余金（入門） 10 自己株式（入門） 11 配当（入門） 12 外形基準、租税公課（入門） 13 源泉所得税、社会保険料（入門） 14 税効果会計（入門） 15 税効果注記（入門） 16 源泉所得税、社会保険料（入門） 17 株主資本等変動計算書（入門） 18 減損会計（入門） 19 配当を受けた株主の処理（入門） 20 圧縮記帳（入門） 21 外貨建取引（入門） 22 退職給付会計簡便法（入門） 23 繰延資産（入門） 24 為替予約（入門） 25 仕入・売上げの計上基準（入門） 26 消費税等（入門） 27 他勘定振替（入門） 28 外貨建有価証券（入門） 29 リース会計（入門） 30 証券投資信託（入門） 31 ゴルフ会員権（入門） 32 売価還元法（入門） 33 製造業会計（入門） 34 研究開発費（入門） 35 新株予約権（入門） 36 キャッシュ・フロー計算書（入門） 37 損益計算書総論（入門） 38 貸借対照表総論（入門） 39 資産総論（入門） 40 棚卸資産に関する会計基準（入門） 41 連続意見書（入門） 42 引当金（入門） 43 会計観（入門） 44 金融商品（入門） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	1 2 0 時間（4 単位）
授業コマ数	6 0 回
授業概要	金融商品取引法の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 会計上の変更及び誤謬の訂正①（入門） 2 会計上の変更及び誤謬の訂正②（入門） 3 会計上の変更及び誤謬の訂正③（入門） 4 会計上の変更及び誤謬の訂正④（入門） 5 会計上の変更及び誤謬の訂正⑤（入門） 6 分配可能額①（入門） 7 分配可能額②（入門） 8 分配可能額③（入門） 9 分配可能額④（入門） 10 分配可能額⑤（入門） 11 ストック・オプション①（入門） 12 ストック・オプション②（入門） 13 ストック・オプション③（入門） 14 ストック・オプション④（入門） 15 ストック・オプション⑤（入門） 16 セール&リースバック①（入門） 17 セール&リースバック②（入門） 18 セール&リースバック③（入門） 19 セール&リースバック④（入門） 20 セール&リースバック⑤（入門） 21 財務諸表等規則①（入門） 22 財務諸表等規則②（入門） 23 財務諸表等規則③（入門） 24 財務諸表等規則④（入門） 25 財務諸表等規則⑤（入門） 26 負債①（入門） 27 負債②（入門） 28 負債③（入門） 29 負債④（入門） 30 負債⑤（入門） 31 純資産会計①（入門） 32 純資産会計②（入門） 33 純資産会計③（入門） 34 純資産会計④（入門） 35 純資産会計⑤（入門） 36 企業結合会計①（入門） 37 企業結合会計②（入門） 38 企業結合会計③（入門） 39 企業結合会計④（入門） 40 企業結合会計⑤（入門） 41 事業分離会計①（入門） 42 事業分離会計②（入門） 43 事業分離会計③（入門） 44 事業分離会計④（入門） 45 事業分離会計⑤（入門） 46 四半期財務諸表①（入門） 47 四半期財務諸表②（入門） 48 四半期財務諸表③（入門） 49 四半期財務諸表④（入門） 50 四半期財務諸表⑤（入門） 51 ヘッジ会計①（入門） 52 ヘッジ会計②（入門） 53 ヘッジ会計③（入門） 54 ヘッジ会計④（入門） 55 ヘッジ会計⑤（入門） 56 包括利益①（入門） 57 包括利益②（入門） 58 包括利益③（入門） 59 包括利益④（入門） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60 時間（2 単位）
授業コマ数	30 回
授業概要	会社法の概要入門を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 金利スワップ①（入門） 2 金利スワップ②（入門） 3 金利スワップ③（入門） 4 金利スワップ④（入門） 5 金利スワップ⑤（入門） 6 資産及び負債の貸借対照表能力①（入門） 7 資産及び負債の貸借対照表能力②（入門） 8 資産及び負債の貸借対照表能力③（入門） 9 資産及び負債の貸借対照表能力④（入門） 10 資産及び負債の貸借対照表能力⑤（入門） 11 投資のリスクからの解放①（入門） 12 投資のリスクからの解放②（入門） 13 投資のリスクからの解放③（入門） 14 投資のリスクからの解放④（入門） 15 投資のリスクからの解放⑤（入門） 16 配分と評価①（入門） 17 配分と評価②（入門） 18 配分と評価③（入門） 19 配分と評価④（入門） 20 配分と評価⑤（入門） 21 収益認識①（入門） 22 収益認識②（入門） 23 収益認識③（入門） 24 収益認識④（入門） 25 収益認識⑤（入門） 26 組織再①（入門） 27 組織再②（入門） 28 組織再③（入門） 29 組織再④（入門） 30 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	消費税法入門Ⅰ																														
実務家教員																															
学部・学科	経理本科学科 税理士コース																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15回																														
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の考え方を学習する。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>ガイダンス</td></tr> <tr><td>2</td><td>課税の対象①（入門編）</td></tr> <tr><td>3</td><td>課税の対象②（入門編）</td></tr> <tr><td>4</td><td>課税の対象③（入門編）</td></tr> <tr><td>5</td><td>課税の対象④（入門編）</td></tr> <tr><td>6</td><td>非課税①（入門編）</td></tr> <tr><td>7</td><td>非課税②（入門編）</td></tr> <tr><td>8</td><td>非課税③（入門編）</td></tr> <tr><td>9</td><td>非課税④（入門編）</td></tr> <tr><td>10</td><td>輸出免税等①（入門編）</td></tr> <tr><td>11</td><td>輸出免税等②（入門編）</td></tr> <tr><td>12</td><td>輸出免税等③（入門編）</td></tr> <tr><td>13</td><td>輸出免税等④（入門編）</td></tr> <tr><td>14</td><td>資産の譲渡等の時期（入門編）</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト(理論)</td></tr> </table>	1	ガイダンス	2	課税の対象①（入門編）	3	課税の対象②（入門編）	4	課税の対象③（入門編）	5	課税の対象④（入門編）	6	非課税①（入門編）	7	非課税②（入門編）	8	非課税③（入門編）	9	非課税④（入門編）	10	輸出免税等①（入門編）	11	輸出免税等②（入門編）	12	輸出免税等③（入門編）	13	輸出免税等④（入門編）	14	資産の譲渡等の時期（入門編）	15	確認テスト(理論)
1	ガイダンス																														
2	課税の対象①（入門編）																														
3	課税の対象②（入門編）																														
4	課税の対象③（入門編）																														
5	課税の対象④（入門編）																														
6	非課税①（入門編）																														
7	非課税②（入門編）																														
8	非課税③（入門編）																														
9	非課税④（入門編）																														
10	輸出免税等①（入門編）																														
11	輸出免税等②（入門編）																														
12	輸出免税等③（入門編）																														
13	輸出免税等④（入門編）																														
14	資産の譲渡等の時期（入門編）																														
15	確認テスト(理論)																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法入門Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	90時間（3単位）
授業コマ数	45回
授業概要	控除税額を中心とした考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 控除対象仕入税額①（入門編） 2 控除対象仕入税額②（入門編） 3 控除対象仕入税額③（入門編） 4 控除対象仕入税額④（入門編） 5 控除対象仕入税額⑤（入門編） 6 控除対象仕入税額⑥（入門編） 7 売上げに係る対価の返還等①（入門編） 8 売上げに係る対価の返還等②（入門編） 9 売上げに係る対価の返還等③（入門編） 10 貸倒れが生じた場合①（入門編） 11 貸倒れが生じた場合②（入門編） 12 貸倒れが生じた場合③（入門編） 13 課税仕入れの範囲①（入門編） 14 課税仕入れの範囲②（入門編） 15 課税仕入れの範囲③（入門編） 16 課税仕入れの範囲④（入門編） 17 課税仕入れの範囲⑤（入門編） 18 課税仕入れの範囲⑥（入門編） 19 課税仕入れ等の時期①（入門編） 20 課税仕入れ等の時期②（入門編） 21 課税仕入れ等の時期③（入門編） 22 課税仕入れ等の時期④（入門編） 23 課税仕入れ等の時期⑤（入門編） 24 課税売上割合①（入門編） 25 課税売上割合②（入門編） 26 課税売上割合③（入門編） 27 課税売上割合④（入門編） 28 課税売上割合⑤（入門編） 29 課税売上割合⑥（入門編） 30 課税売上割合⑦（入門編） 31 課税期間における課税売上高①（入門編） 32 課税期間における課税売上高②（入門編） 33 課税期間における課税売上高③（入門編） 34 課税売上割合に準ずる割合①（入門編） 35 課税売上割合に準ずる割合②（入門編） 36 課税売上割合に準ずる割合③（入門編） 37 仕入れに係る対価の返還等①（入門編） 38 仕入れに係る対価の返還等②（入門編） 39 仕入れに係る対価の返還等③（入門編） 40 納税義務の免除①（入門編） 41 納税義務の免除②（入門編） 42 納税義務の免除③（入門編） 43 納税義務の免除④（入門編） 44 納税義務の免除⑤（入門編） 45 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	消費税法入門Ⅲ																														
実務家教員																															
学部・学科	経理本科学科 税理士コース																														
履修年次	1年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業コマ数	15回																														
授業概要	売上取引を中心とした消費税の可否区分の処理方法を学習する。																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																														
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。																														
教科書	オリジナルテキスト																														
特記																															
授業計画	<table> <tr><td>1</td><td>ガイダンス</td></tr> <tr><td>2</td><td>課税の対象①（初級編）</td></tr> <tr><td>3</td><td>課税の対象②（初級編）</td></tr> <tr><td>4</td><td>課税の対象③（初級編）</td></tr> <tr><td>5</td><td>非課税①（初級編）</td></tr> <tr><td>6</td><td>非課税②（初級編）</td></tr> <tr><td>7</td><td>非課税③（初級編）</td></tr> <tr><td>8</td><td>非課税④（初級編）</td></tr> <tr><td>9</td><td>非課税⑤（初級編）</td></tr> <tr><td>10</td><td>輸出免税等①（初級編）</td></tr> <tr><td>11</td><td>輸出免税等②（初級編）</td></tr> <tr><td>12</td><td>輸出免税等③（初級編）</td></tr> <tr><td>13</td><td>輸出免税等④（初級編）</td></tr> <tr><td>14</td><td>資産の譲渡等の時期（初級編）</td></tr> <tr><td>15</td><td>確認テスト(理論)</td></tr> </table>	1	ガイダンス	2	課税の対象①（初級編）	3	課税の対象②（初級編）	4	課税の対象③（初級編）	5	非課税①（初級編）	6	非課税②（初級編）	7	非課税③（初級編）	8	非課税④（初級編）	9	非課税⑤（初級編）	10	輸出免税等①（初級編）	11	輸出免税等②（初級編）	12	輸出免税等③（初級編）	13	輸出免税等④（初級編）	14	資産の譲渡等の時期（初級編）	15	確認テスト(理論)
1	ガイダンス																														
2	課税の対象①（初級編）																														
3	課税の対象②（初級編）																														
4	課税の対象③（初級編）																														
5	非課税①（初級編）																														
6	非課税②（初級編）																														
7	非課税③（初級編）																														
8	非課税④（初級編）																														
9	非課税⑤（初級編）																														
10	輸出免税等①（初級編）																														
11	輸出免税等②（初級編）																														
12	輸出免税等③（初級編）																														
13	輸出免税等④（初級編）																														
14	資産の譲渡等の時期（初級編）																														
15	確認テスト(理論)																														
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト																														
備考																															

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60回
授業概要	納税義務判定の特例や、仕入税額控除の特例などの考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 国境を越えた役務の提供①（入門編） 2 国境を越えた役務の提供②（入門編） 3 国境を越えた役務の提供③（入門編） 4 国境を越えた役務の提供④（入門編） 5 国境を越えた役務の提供⑤（入門編） 6 中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 7 中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 8 課税仕入れ等の分類①（入門編） 9 課税仕入れ等の分類②（入門編） 10 課税仕入れ等の分類③（入門編） 11 課税仕入れ等の分類④（入門編） 12 課税仕入れ等の分類⑤（入門編） 13 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（入門編） 14 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（入門編） 15 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（入門編） 16 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 17 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 18 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 19 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 20 納税義務の免除の特例①（入門編） 21 納税義務の免除の特例②（入門編） 22 納税義務の免除の特例③（入門編） 23 納税義務の免除の特例④（入門編） 24 納税義務の免除の特例⑤（入門編） 25 納税義務の免除の特例⑥（入門編） 26 納税義務の免除の特例⑦（入門編） 27 納税義務の免除の特例⑧（入門編） 28 納税義務の免除の特例⑨（入門編） 29 納税義務の免除の特例⑩（入門編） 30 納税義務の免除の特例⑪（入門編） 31 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算①（入門編） 32 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算②（入門編） 33 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算③（入門編） 34 合併があった場合の中間申告に係る納付税額の計算④（入門編） 35 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整①（入門編） 36 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整②（入門編） 37 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整③（入門編） 38 棚卸資産に係る仕入税額控除の調整④（入門編） 39 課税標準①（入門編） 40 課税標準②（入門編） 41 課税標準③（入門編） 42 課税標準④（入門編） 43 課税標準⑤（入門編） 44 課税標準⑥（入門編） 45 簡易課税制度①（入門編） 46 簡易課税制度②（入門編） 47 簡易課税制度③（入門編） 48 簡易課税制度④（入門編） 49 簡易課税制度⑤（入門編） 50 簡易課税制度⑥（入門編） 51 簡易課税制度⑦（入門編） 52 簡易課税制度⑧（入門編） 53 簡易課税制度⑨（入門編） 54 簡易課税制度⑩（入門編） 55 簡易課税制度⑪（入門編） 56 簡易課税制度⑫（入門編） 57 簡易課税制度⑬（入門編） 58 簡易課税制度⑭（入門編） 59 簡易課税制度⑮（入門編） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務① 13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務② 14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）① 16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）② 17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③ 18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）① 19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）② 20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	給与計算実務 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	3 0 時間（1 単位）
授業コマ数	1 5 回
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができる 年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 所得税の基礎知識① 2 所得税の基礎知識② 3 所得税の基礎知識③ 4 年末調整のしかた① 5 年末調整のしかた② 6 年末調整のしかた③ 7 法定調書の流れ① 8 法定調書の流れ② 9 法定調書の流れ③ 10 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出① 11 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出② 12 個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③ 13 労働保険の概要及び会計処理① 14 労働保険の概要及び会計処理② 15 労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	30時間（1単位）
授業回数	15回
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	- 働くとは - 業界研究 - 企業研究① - 企業研究② - 志望動機の作り方① - 志望動機の作り方② - 志望動機の作り方③ - 志望動機の作り方④ - 志望動機の作り方⑤ - 書類送付方法 - ビジネス電話 - ビジネスメール - 内定後学習① - 内定後学習② - 内定後学習③
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	一般教養Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科学科 税理士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	漢字の学習を通じ、ことわざや故事成語など国語分野に関する知識まで身につける	
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の確認テストを実施する	
達成目標	一般社会生活で使用される頻度の高い常用漢字の読み書きができる	
教科書	問題集・プリント	
特記		
授業計画	1	訓読み・送り仮名・熟語 1
	2	訓読み・送り仮名・熟語 2
	3	同音異義・異字同訓
	4	誤字訂正、類義語・反対語
	5	漢字の意味・使い方 1
	6	漢字の意味・使い方 2
	7	漢字の意味・使い方 3
	8	ことわざ・故事成語・慣用句 1
	9	ことわざ・故事成語・慣用句 2
	10	特殊な漢字の読み書き 1
	11	特殊な漢字の読み書き 2
	12	項目別模擬試験 1
	13	項目別模擬試験 2
	14	直前模擬試験 1
	15	直前模擬試験 2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間（1単位）
授業回数	15回
授業概要	電卓の学習を通じ、計算技能・集中力を養う
授業の進め方	問題集に基づき、指定された範囲の問題を電卓にて計算する
達成目標	電卓技能検定1・2級に合格する
教科書	検定対策テキストおよび問題集
特記	
授業計画	1 小数点以下の取り扱い諸注意 2 電卓実践演習 1 3 電卓実践演習 2 4 電卓実践演習 3 5 電卓実践演習 4 6 電卓実践演習 5 7 電卓実践演習 6 8 電卓実践演習 7 9 電卓実践演習 8 10 電卓実践演習 9 11 電卓実践演習 10 12 電卓実践演習 11 13 電卓実践演習 12 14 電卓実践演習 13 15 電卓実践演習 14
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	180時間（6単位）
授業コマ数	90回
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 現金預金Ⅱ①（入門編）
	2 債権債務Ⅱ①（入門編）
	3 商品売買Ⅱ①（入門編）
	4 商品売買Ⅱ②（入門編）
	5 商品売買Ⅱ③（入門編）
	6 固定資産Ⅱ①（入門編）
	7 固定資産Ⅱ②（入門編）
	8 固定資産Ⅱ③（入門編）
	9 退職給付会計Ⅱ①（入門編）
	10 退職給付会計Ⅱ②（入門編）
	11 退職給付会計Ⅱ③（入門編）
	12 債権債務Ⅱ①（入門編）
	13 債権債務Ⅱ②（入門編）
	14 税金Ⅱ①（入門編）
	15 社債Ⅱ①（入門編）
	16 社債Ⅱ②（入門編）
	17 社債Ⅱ③（入門編）
	18 純資産会計Ⅱ①（入門編）
	19 純資産会計Ⅱ②（入門編）
	20 純資産会計Ⅱ③（入門編）
	21 有価証券Ⅱ①（入門編）
	22 有価証券Ⅱ②（入門編）
	23 有価証券Ⅱ③（入門編）
	24 外貨建会計Ⅱ①（入門編）
	25 外貨建会計Ⅱ②（入門編）
	26 リース会計Ⅱ①（入門編）
	27 リース会計Ⅱ②（入門編）
	28 試用販売Ⅱ①（入門編）
	29 試用販売Ⅱ②（入門編）
	30 割賦販売Ⅱ①（入門編）
	31 割賦販売Ⅱ②（入門編）
	32 割賦販売Ⅱ③（入門編）
	33 未着品販売Ⅱ①（入門編）
	34 未着品販売Ⅱ②（入門編）
	35 委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編）
	36 委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編）
	37 本支店会計Ⅱ①（入門編）
	38 本支店会計Ⅱ②（入門編）
	39 組織再編会計Ⅱ①（入門編）
	40 組織再編会計Ⅱ②（入門編）
	41 連結会計Ⅱ①（入門編）
	42 連結会計Ⅱ②（入門編）
	43 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編）
	44 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編）
	45 項目別答練①（入門編）
	46 項目別答練②（入門編）
	47 項目別答練③（入門編）
	48 項目別答練④（入門編）
	49 項目別答練⑤（入門編）
	50 項目別答練⑥（入門編）
	51 基礎答練①（入門編）
	52 基礎答練②（入門編）
	53 基礎答練③（入門編）
	54 基礎答練④（入門編）
	55 基礎答練⑤（入門編）
	56 基礎答練⑥（入門編）
	57 基礎答練⑦（入門編）
	58 基礎答練⑧（入門編）
	59 基礎答練⑨（入門編）
	60 基礎答練⑩（入門編）
	61 応用答練①（入門編）
	62 応用答練②（入門編）
	63 応用答練③（入門編）
	64 応用答練④（入門編）
	65 応用答練⑤（入門編）
	66 応用答練⑥（入門編）
	67 応用答練⑦（入門編）
	68 応用答練⑧（入門編）
	69 応用答練⑨（入門編）
	70 応用答練⑩（入門編）
	71 過去問演習①（入門編）
	72 過去問演習②（入門編）
	73 過去問演習③（入門編）
	74 過去問演習④（入門編）
	75 過去問演習⑤（入門編）
	76 過去問演習⑥（入門編）
	77 過去問演習⑦（入門編）
	78 過去問演習⑧（入門編）
	79 過去問演習⑨（入門編）
	80 過去問演習⑩（入門編）
	81 問題演習実践①（入門編）
	82 問題演習実践②（入門編）
	83 問題演習実践③（入門編）
	84 問題演習実践④（入門編）
	85 問題演習実践⑤（入門編）
	86 問題演習実践⑥（入門編）
	87 問題演習実践⑦（入門編）
	88 問題演習実践⑧（入門編）
	89 問題演習実践⑨（入門編）
	90 模擬試験
成績評価方法 （試験実施方法）	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	簿記論総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	180時間（6単位）
授業コマ数	90回
授業概要	問題演習により効率的な得点ができるように、問題を解答する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	合格に必要な得点ができるようにする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 本支店会計Ⅰ①（入門編）
	2 本支店会計Ⅰ②（入門編）
	3 本支店会計Ⅰ③（入門編）
	4 本支店会計Ⅰ④（入門編）
	5 本支店会計Ⅰ⑤（入門編）
	6 本支店会計Ⅰ⑥（入門編）
	7 組織再編会計Ⅰ①（入門編）
	8 組織再編会計Ⅰ②（入門編）
	9 組織再編会計Ⅰ③（入門編）
	10 組織再編会計Ⅰ④（入門編）
	11 建設業会計Ⅰ①（入門編）
	12 建設業会計Ⅰ②（入門編）
	13 連結会計Ⅰ①（入門編）
	14 連結会計Ⅰ②（入門編）
	15 連結会計Ⅰ③（入門編）
	16 連結会計Ⅰ④（入門編）
	17 製造業会計Ⅰ①（入門編）
	18 製造業会計Ⅰ②（入門編）
	19 製造業会計Ⅰ③（入門編）
	20 製造業会計Ⅰ④（入門編）
	21 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ①（入門編）
	22 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ②（入門編）
	23 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ③（入門編）
	24 キャッシュ・フロー計算書Ⅰ④（入門編）
	25 繰延資産Ⅰ①（入門編）
	26 繰延資産Ⅰ②（入門編）
	27 圧縮記帳Ⅰ①（入門編）
	28 圧縮記帳Ⅰ②（入門編）
	29 スtock・オプションⅠ①（入門編）
	30 スtock・オプションⅠ②（入門編）
	31 現金預金Ⅱ①（入門編）
	32 債権債務Ⅱ①（入門編）
	33 商品売買Ⅱ①（入門編）
	34 商品売買Ⅱ②（入門編）
	35 商品売買Ⅱ③（入門編）
	36 固定資産Ⅱ①（入門編）
	37 固定資産Ⅱ②（入門編）
	38 退職給付会計Ⅱ①（入門編）
	39 退職給付会計Ⅱ②（入門編）
	40 債権債務Ⅱ①（入門編）
	41 債権債務Ⅱ②（入門編）
	42 税金Ⅱ①（入門編）
	43 社債Ⅱ①（入門編）
	44 社債Ⅱ②（入門編）
	45 純資産会計Ⅱ①（入門編）
	46 純資産会計Ⅱ②（入門編）
	47 有価証券Ⅱ①（入門編）
	48 有価証券Ⅱ②（入門編）
	49 外貨建会計Ⅱ①（入門編）
	50 外貨建会計Ⅱ②（入門編）
	51 リース会計Ⅱ①（入門編）
	52 リース会計Ⅱ②（入門編）
	53 試用販売Ⅱ①（入門編）
	54 試用販売Ⅱ②（入門編）
	55 割賦販売Ⅱ①（入門編）
	56 割賦販売Ⅱ②（入門編）
	57 未着品販売Ⅱ①（入門編）
	58 未着品販売Ⅱ②（入門編）
	59 委託販売・受託販売Ⅱ①（入門編）
	60 委託販売・受託販売Ⅱ②（入門編）
	61 本支店会計Ⅱ①（入門編）
	62 本支店会計Ⅱ②（入門編）
	63 組織再編会計Ⅱ①（入門編）
	64 組織再編会計Ⅱ②（入門編）
	65 連結会計Ⅱ①（入門編）
	66 連結会計Ⅱ②（入門編）
	67 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ①（入門編）
	68 キャッシュ・フロー計算書Ⅱ②（入門編）
	69 項目別答練①（入門編）
	70 項目別答練②（入門編）
	71 項目別答練③（入門編）
	72 項目別答練④（入門編）
	73 項目別答練⑤（入門編）
	74 項目別答練⑥（入門編）
	75 基礎答練①（入門編）
	76 基礎答練②（入門編）
	77 基礎答練③（入門編）
	78 応用答練①（入門編）
	79 応用答練②（入門編）
	80 応用答練③（入門編）
	81 過去問演習①（入門編）
	82 過去問演習②（入門編）
	83 過去問演習③（入門編）
	84 過去問演習④（入門編）
	85 過去問演習⑤（入門編）
	86 問題演習実践①（入門編）
	87 問題演習実践②（入門編）
	88 問題演習実践③（入門編）
	89 問題演習実践④（入門編）
	90 模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間（6単位）
授業コマ数	90回
授業概要	財務諸表作成の入門概要を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表論総まとめ①（入門）
	2 財務諸表論総まとめ①（入門）
	3 財務諸表論総まとめ②（入門）
	4 財務諸表論総まとめ②（入門）
	5 財務諸表論総まとめ③（入門）
	6 財務諸表論総まとめ③（入門）
	7 財務諸表論総まとめ④（入門）
	8 財務諸表論総まとめ④（入門）
	9 財務諸表論総まとめ⑤（入門）
	10 財務諸表論総まとめ⑤（入門）
	11 財務諸表論総まとめ⑥（入門）
	12 財務諸表論総まとめ⑥（入門）
	13 財務諸表論総まとめ⑦（入門）
	14 財務諸表論総まとめ⑦（入門）
	15 財務諸表論総まとめ⑧（入門）
	16 財務諸表論総まとめ⑧（入門）
	17 財務諸表論総まとめ⑨（入門）
	18 財務諸表論総まとめ⑨（入門）
	19 財務諸表論総まとめ⑩（入門）
	20 財務諸表論総まとめ⑩（入門）
	21 財務諸表論総まとめ⑪（入門）
	22 財務諸表論総まとめ⑪（入門）
	23 財務諸表論総まとめ⑫（入門）
	24 財務諸表論総まとめ⑫（入門）
	25 財務諸表論総まとめ⑬（入門）
	26 財務諸表論総まとめ⑬（入門）
	27 財務諸表論総まとめ⑭（入門）
	28 財務諸表論総まとめ⑭（入門）
	29 財務諸表論総まとめ⑮（入門）
	30 財務諸表論総まとめ⑮（入門）
	31 財務諸表論総まとめ⑯（入門）
	32 財務諸表論総まとめ⑯（入門）
	33 財務諸表論総まとめ⑰（入門）
	34 財務諸表論総まとめ⑰（入門）
	35 財務諸表論総まとめ⑱（入門）
	36 財務諸表論総まとめ⑱（入門）
	37 財務諸表論総まとめ⑲（入門）
	38 財務諸表論総まとめ⑲（入門）
	39 財務諸表論総まとめ⑳（入門）
	40 財務諸表論総まとめ㉔（入門）
	41 総合問題対策①（入門）
	42 総合問題対策①（入門）
	43 総合問題対策②（入門）
	44 総合問題対策②（入門）
	45 総合問題対策③（入門）
	46 総合問題対策③（入門）
	47 総合問題対策④（入門）
	48 総合問題対策④（入門）
	49 総合問題対策⑤（入門）
	50 総合問題対策⑤（入門）
	51 総合問題対策⑥（入門）
	52 総合問題対策⑥（入門）
	53 総合問題対策⑦（入門）
	54 総合問題対策⑦（入門）
	55 総合問題対策⑧（入門）
	56 総合問題対策⑧（入門）
	57 総合問題対策⑨（入門）
	58 総合問題対策⑨（入門）
	59 総合問題対策⑩（入門）
	60 総合問題対策⑩（入門）
	61 総合問題対策⑪（入門）
	62 総合問題対策⑪（入門）
	63 総合問題対策⑫（入門）
	64 総合問題対策⑫（入門）
	65 総合問題対策⑬（入門）
	66 総合問題対策⑬（入門）
	67 総合問題対策⑭（入門）
	68 総合問題対策⑭（入門）
	69 総合問題対策⑮（入門）
	70 総合問題対策⑮（入門）
	71 総合問題対策⑯（入門）
	72 総合問題対策⑯（入門）
	73 総合問題対策⑰（入門）
	74 総合問題対策⑰（入門）
	75 総合問題対策⑱（入門）
	76 総合問題対策⑱（入門）
	77 総合問題対策⑲（入門）
	78 総合問題対策⑲（入門）
	79 総合問題対策㉔（入門）
	80 総合問題対策㉔（入門）
	81 総合問題対策㉔（入門）
	82 総合問題対策㉔（入門）
	83 総合問題対策㉔（入門）
	84 総合問題対策㉔（入門）
	85 総合問題対策㉔（入門）
	86 総合問題対策㉔（入門）
	87 総合問題対策㉔（入門）
	88 総合問題対策㉔（入門）
	89 模擬試験(計算)
	90 模擬試験(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験(理論)100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	財務諸表論総合Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理理科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間（6単位）
授業コマ数	90回
授業概要	財務諸表作成の入門・基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎）
	2 財務諸表論総まとめ①（入門・基礎）
	3 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎）
	4 財務諸表論総まとめ②（入門・基礎）
	5 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎）
	6 財務諸表論総まとめ③（入門・基礎）
	7 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎）
	8 財務諸表論総まとめ④（入門・基礎）
	9 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎）
	10 財務諸表論総まとめ⑤（入門・基礎）
	11 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎）
	12 財務諸表論総まとめ⑥（入門・基礎）
	13 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎）
	14 財務諸表論総まとめ⑦（入門・基礎）
	15 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎）
	16 財務諸表論総まとめ⑧（入門・基礎）
	17 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎）
	18 財務諸表論総まとめ⑨（入門・基礎）
	19 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎）
	20 財務諸表論総まとめ⑩（入門・基礎）
	21 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎）
	22 財務諸表論総まとめ⑪（入門・基礎）
	23 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎）
	24 財務諸表論総まとめ⑫（入門・基礎）
	25 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎）
	26 財務諸表論総まとめ⑬（入門・基礎）
	27 財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎）
	28 財務諸表論総まとめ⑭（入門・基礎）
	29 財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎）
	30 財務諸表論総まとめ⑮（入門・基礎）
	31 財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎）
	32 財務諸表論総まとめ⑯（入門・基礎）
	33 財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎）
	34 財務諸表論総まとめ⑰（入門・基礎）
	35 財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎）
	36 財務諸表論総まとめ⑱（入門・基礎）
	37 財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎）
	38 財務諸表論総まとめ⑲（入門・基礎）
	39 財務諸表論総まとめ⑳（入門・基礎）
	40 財務諸表論総まとめ㉑（入門・基礎）
	41 総合問題対策①（入門・基礎）
	42 総合問題対策①（入門・基礎）
	43 総合問題対策②（入門・基礎）
	44 総合問題対策②（入門・基礎）
	45 総合問題対策③（入門・基礎）
	46 総合問題対策③（入門・基礎）
	47 総合問題対策④（入門・基礎）
	48 総合問題対策④（入門・基礎）
	49 総合問題対策⑤（入門・基礎）
	50 総合問題対策⑤（入門・基礎）
	51 総合問題対策⑥（入門・基礎）
	52 総合問題対策⑥（入門・基礎）
	53 総合問題対策⑦（入門・基礎）
	54 総合問題対策⑦（入門・基礎）
	55 総合問題対策⑧（入門・基礎）
	56 総合問題対策⑧（入門・基礎）
	57 総合問題対策⑨（入門・基礎）
	58 総合問題対策⑨（入門・基礎）
	59 総合問題対策⑩（入門・基礎）
	60 総合問題対策⑩（入門・基礎）
	61 総合問題対策⑪（入門・基礎）
	62 総合問題対策⑪（入門・基礎）
	63 総合問題対策⑫（入門・基礎）
	64 総合問題対策⑫（入門・基礎）
	65 総合問題対策⑬（入門・基礎）
	66 総合問題対策⑬（入門・基礎）
	67 総合問題対策⑭（入門・基礎）
	68 総合問題対策⑭（入門・基礎）
	69 総合問題対策⑮（入門・基礎）
	70 総合問題対策⑮（入門・基礎）
	71 総合問題対策⑯（入門・基礎）
	72 総合問題対策⑯（入門・基礎）
	73 総合問題対策⑰（入門・基礎）
	74 総合問題対策⑰（入門・基礎）
	75 総合問題対策⑱（入門・基礎）
	76 総合問題対策⑱（入門・基礎）
	77 総合問題対策⑲（入門・基礎）
	78 総合問題対策⑲（入門・基礎）
	79 総合問題対策㉑（入門・基礎）
	80 総合問題対策㉑（入門・基礎）
	81 総合問題対策㉒（入門・基礎）
	82 総合問題対策㉒（入門・基礎）
	83 総合問題対策㉓（入門・基礎）
	84 総合問題対策㉓（入門・基礎）
	85 総合問題対策㉔（入門・基礎）
	86 総合問題対策㉔（入門・基礎）
	87 総合問題対策㉕（入門・基礎）
	88 総合問題対策㉕（入門・基礎）
	89 模擬試験(計算)
	90 模擬試験(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験(理論)100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	軽減税率や複数税率などの考え方を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 軽減税率①（入門編） 2 軽減税率②（入門編） 3 軽減税率③（入門編） 4 軽減税率④（入門編） 5 軽減税率⑤（入門編） 6 軽減税率⑥（入門編） 7 旧税率に関する経過措置①（入門編） 8 旧税率に関する経過措置②（入門編） 9 旧税率に関する経過措置③（入門編） 10 旧税率に関する経過措置④（入門編） 11 旧税率に関する経過措置⑤（入門編） 12 旧税率に関する経過措置⑥（入門編） 13 複数税率の場合の計算①（入門編） 14 複数税率の場合の計算②（入門編） 15 複数税率の場合の計算③（入門編） 16 複数税率の場合の計算④（入門編） 17 複数税率の場合の計算⑤（入門編） 18 複数税率の場合の計算⑥（入門編） 19 国等に対する特例①（入門編） 20 国等に対する特例②（入門編） 21 国等に対する特例③（入門編） 22 国等に対する特例④（入門編） 23 国等に対する特例⑤（入門編） 24 国等に対する特例⑥（入門編） 25 国等に対する特例⑦（入門編） 26 国等に対する特例⑧（入門編） 27 特殊項目①（事業承継があった場合の控除税額の調整等）（入門編） 28 特殊項目②（前期又は翌期が免税事業者である場合の留意点）（入門編） 29 特殊項目③（税抜経理方式）（入門編） 30 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法総合Ⅰ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	180時間（6単位）
授業コマ数	90回
授業概要	確定申告書の納付税額算出までの基本的な流れを学ぶ。
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	税理士試験消費税法合格程度の知識及び計算技術習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 個別問題対策①（初級編）
	2 個別問題対策②（初級編）
	3 個別問題対策③（初級編）
	4 個別問題対策④（初級編）
	5 個別問題対策⑤（初級編）
	6 個別問題対策⑥（初級編）
	7 個別問題対策⑦（初級編）
	8 個別問題対策⑧（初級編）
	9 個別問題対策⑨（初級編）
	10 個別問題対策⑩（初級編）
	11 個別問題対策⑪（初級編）
	12 個別問題対策⑫（初級編）
	13 個別問題対策⑬（初級編）
	14 個別問題対策⑭（初級編）
	15 理論問題対策①（初級編）
	16 理論問題対策②（初級編）
	17 理論問題対策③（初級編）
	18 理論問題対策④（初級編）
	19 理論問題対策⑤（初級編）
	20 理論問題対策⑥（初級編）
	21 理論問題対策⑦（初級編）
	22 理論問題対策⑧（初級編）
	23 理論問題対策⑨（初級編）
	24 理論問題対策⑩（初級編）
	25 理論問題対策⑪（初級編）
	26 理論問題対策⑫（初級編）
	27 理論問題対策⑬（初級編）
	28 総合問題対策①（初級編）
	29 総合問題対策②（初級編）
	30 総合問題対策③（初級編）
	31 総合問題対策④（初級編）
	32 総合問題対策⑤（初級編）
	33 総合問題対策⑥（初級編）
	34 総合問題対策⑦（初級編）
	35 総合問題対策⑧（初級編）
	36 総合問題対策⑨（初級編）
	37 総合問題対策⑩（初級編）
	38 総合問題対策⑪（初級編）
	39 総合問題対策⑫（初級編）
	40 総合問題対策⑬（初級編）
	41 総合問題対策⑭（初級編）
	42 総合問題対策⑮（初級編）
	43 総合問題対策⑯（初級編）
	44 総合問題対策⑰（初級編）
	45 総合問題対策⑱（初級編）
	46 総合問題対策⑲（初級編）
	47 総合問題対策⑳（初級編）
	48 総合問題対策㉑（初級編）
	49 総合問題対策㉒（初級編）
	50 総合問題対策㉓（初級編）
	51 総合問題対策㉔（初級編）
	52 総合問題対策㉕（初級編）
	53 総合問題対策㉖（初級編）
	54 総合問題対策㉗（初級編）
	55 総合問題対策㉘（初級編）
	56 総合問題対策㉙（初級編）
	57 総合問題対策㉚（初級編）
	58 総合問題対策㉛（初級編）
	59 総合問題対策㉜（初級編）
	60 総合問題対策㉝（初級編）
	61 総合問題対策㉞（初級編）
	62 総合問題対策㉟（初級編）
	63 総合問題対策㊱（初級編）
	64 総合問題対策㊲（初級編）
	65 総合問題対策㊳（初級編）
	66 総合問題対策㊴（初級編）
	67 総合問題対策㊵（初級編）
	68 総合問題対策㊶（初級編）
	69 総合問題対策㊷（初級編）
	70 総合問題対策㊸（初級編）
	71 総合問題演習①（初級編）
	72 総合問題演習①（初級編）
	73 総合問題演習②（初級編）
	74 総合問題演習②（初級編）
	75 総合問題演習③（初級編）
	76 総合問題演習③（初級編）
	77 総合問題演習④（初級編）
	78 総合問題演習④（初級編）
	79 総合問題演習⑤（初級編）
	80 総合問題演習⑤（初級編）
	81 総合問題演習⑥（初級編）
	82 総合問題演習⑥（初級編）
	83 総合問題演習⑦（初級編）
	84 総合問題演習⑦（初級編）
	85 総合問題演習⑧（初級編）
	86 総合問題演習⑧（初級編）
	87 総合問題演習⑨（初級編）
	88 総合問題演習⑨（初級編）
	89 総合問題演習⑩（初級編）
	90 総合問題演習⑩（初級編）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題演習の理論 10回分の平均点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	消費税法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60回
授業概要	控除税額や納税義務の有無の判定を中心に処理方法を学習する。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	「消費税法」「租税特別措置法」の法律等の知識習得を目的とする。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 控除対象仕入税額①（初級編） 2 控除対象仕入税額②（初級編） 3 控除対象仕入税額③（初級編） 4 控除対象仕入税額④（初級編） 5 控除対象仕入税額⑤（初級編） 6 控除対象仕入税額⑥（初級編） 7 売上げに係る対価の返還等①（初級編） 8 売上げに係る対価の返還等②（初級編） 9 貸倒れが生じた場合①（初級編） 10 貸倒れが生じた場合②（初級編） 11 課税仕入れの範囲①（初級編） 12 課税仕入れの範囲②（初級編） 13 課税仕入れの範囲③（初級編） 14 課税仕入れの範囲④（初級編） 15 課税仕入れ等の時期①（初級編） 16 課税仕入れ等の時期②（初級編） 17 課税仕入れ等の時期③（初級編） 18 課税仕入れ等の時期④（初級編） 19 課税売上割合①（初級編） 20 課税売上割合②（初級編） 21 課税売上割合③（初級編） 22 課税売上割合④（初級編） 23 課税売上割合⑤（初級編） 24 課税売上割合⑥（初級編） 25 課税期間における課税売上高①（初級編） 26 課税期間における課税売上高②（初級編） 27 課税売上割合に準ずる割合①（初級編） 28 課税売上割合に準ずる割合②（初級編） 29 仕入れに係る対価の返還等①（初級編） 30 仕入れに係る対価の返還等②（初級編） 31 納税義務の免除①（初級編） 32 納税義務の免除②（初級編） 33 納税義務の免除③（初級編） 34 納税義務の免除④（初級編） 35 納税義務の免除⑤（初級編） 36 国境を越えた役務の提供①（初級編） 37 国境を越えた役務の提供②（初級編） 38 国境を越えた役務の提供③（初級編） 39 国境を越えた役務の提供④（初級編） 40 国境を越えた役務の提供⑤（初級編） 41 中間申告に係る納付税額の計算①（初級編） 42 中間申告に係る納付税額の計算②（初級編） 43 課税仕入れ等の分類①（初級編） 44 課税仕入れ等の分類②（初級編） 45 課税仕入れ等の分類③（初級編） 46 課税仕入れ等の分類④（初級編） 47 課税仕入れ等の分類⑤（初級編） 48 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例①（初級編） 49 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例②（初級編） 50 非課税資産の輸出等を行った場合の仕入税額控除の特例③（初級編） 51 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整①（初級編） 52 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整②（初級編） 53 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整③（初級編） 54 調整対象固定資産に係る仕入税額控除の調整④（初級編） 55 納税義務の免除の特例①（初級編） 56 納税義務の免除の特例②（初級編） 57 納税義務の免除の特例③（初級編） 58 納税義務の免除の特例④（初級編） 59 納税義務の免除の特例⑤（初級編） 60 確認テスト(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論)100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	連結納税制度等の特殊項目の学習を進める。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	連結納税制度等の制度を学び、初級問題の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 連結納税制度 1（初級） 2 連結納税制度 2（初級） 3 連結納税制度 3（初級） 4 連結納税制度 4（初級） 5 連結納税制度 5（初級） 6 連結納税制度 6（初級） 7 連結納税制度 7（初級） 8 連結納税制度 8（初級） 9 連結納税制度 9（初級） 10 連結納税制度 1 0（初級） 11 連結納税制度 1 1（初級） 12 連結納税制度 1 2（初級） 13 連結納税制度 1 3（初級） 14 連結納税制度 1 4（初級） 15 連結納税制度 1 5（初級） 16 連結納税制度 1 6（初級） 17 連結納税制度 1 7（初級） 18 連結納税制度 1 8（初級） 19 連結納税制度 1 9（初級） 20 連結納税制度 2 0（初級） 21 試験研究費の特別控除 1（初級） 22 試験研究費の特別控除 2（初級） 23 試験研究費の特別控除 3（初級） 24 試験研究費の特別控除 4（初級） 25 資産除去債務 1（初級） 26 資産除去債務 2（初級） 27 資産除去債務 3（初級） 28 解散税制 1（初級） 29 解散税制 2（初級） 30 確認テスト（理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）
授業コマ数	9 0 回
授業概要	法人税法の計算体系の知識習得を目的とする。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	的確な解法で初級問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 総合問題対策 1（初級）
	2 総合問題対策 2（初級）
	3 総合問題対策 3（初級）
	4 総合問題対策 4（初級）
	5 総合問題対策 5（初級）
	6 総合問題対策 6（初級）
	7 総合問題対策 7（初級）
	8 総合問題対策 8（初級）
	9 総合問題対策 9（初級）
	10 総合問題対策 1 0（初級）
	11 総合問題対策 1 1（初級）
	12 総合問題対策 1 2（初級）
	13 総合問題対策 1 3（初級）
	14 総合問題対策 1 4（初級）
	15 総合問題対策 1 5（初級）
	16 総合問題対策 1 6（初級）
	17 総合問題対策 1 7（初級）
	18 総合問題対策 1 8（初級）
	19 総合問題対策 1 9（初級）
	20 総合問題対策 2 0（初級）
	21 総合問題対策 2 1（初級）
	22 総合問題対策 2 2（初級）
	23 総合問題対策 2 3（初級）
	24 総合問題対策 2 4（初級）
	25 総合問題対策 2 5（初級）
	26 総合問題対策 2 6（初級）
	27 総合問題対策 2 7（初級）
	28 総合問題対策 2 8（初級）
	29 総合問題対策 2 9（初級）
	30 総合問題対策 3 0（初級）
	31 総合問題対策 3 1（初級）
	32 総合問題対策 3 2（初級）
	33 総合問題対策 3 3（初級）
	34 総合問題対策 3 4（初級）
	35 総合問題対策 3 5（初級）
	36 総合問題対策 3 6（初級）
	37 総合問題対策 3 7（初級）
	38 総合問題対策 3 8（初級）
	39 総合問題対策 3 9（初級）
	40 総合問題対策 4 0（初級）
	41 総合問題対策 4 1（初級）
	42 総合問題対策 4 2（初級）
	43 総合問題対策 4 3（初級）
	44 総合問題対策 4 4（初級）
	45 総合問題対策 4 5（初級）
	46 総合問題対策 4 6（初級）
	47 総合問題対策 4 7（初級）
	48 総合問題対策 4 8（初級）
	49 総合問題対策 4 9（初級）
	50 総合問題対策 5 0（初級）
	51 総合問題対策 5 1（初級）
	52 総合問題対策 5 2（初級）
	53 総合問題対策 5 3（初級）
	54 総合問題対策 5 4（初級）
	55 総合問題対策 5 5（初級）
	56 総合問題対策 5 6（初級）
	57 総合問題対策 5 7（初級）
	58 総合問題対策 5 8（初級）
	59 総合問題対策 5 9（初級）
	60 総合問題対策 6 0（初級）
	61 総合問題対策 6 1（初級）
	62 総合問題対策 6 2（初級）
	63 総合問題対策 6 3（初級）
	64 総合問題対策 6 4（初級）
	65 総合問題対策 6 5（初級）
	66 総合問題対策 6 6（初級）
	67 総合問題対策 6 7（初級）
	68 総合問題対策 6 8（初級）
	69 総合問題対策 6 9（初級）
	70 総合問題対策 7 0（初級）
	71 総合問題演習 1（初級：計算）
	72 総合問題演習 1（初級：理論）
	73 総合問題演習 2（初級：計算）
	74 総合問題演習 2（初級：理論）
	75 総合問題演習 3（初級：計算）
	76 総合問題演習 3（初級：理論）
	77 総合問題演習 4（初級：計算）
	78 総合問題演習 4（初級：理論）
	79 総合問題演習 5（初級：計算）
	80 総合問題演習 5（初級：理論）
	81 総合問題演習 6（初級：計算）
	82 総合問題演習 6（初級：理論）
	83 総合問題演習 7（初級：計算）
	84 総合問題演習 7（初級：理論）
	85 総合問題演習 8（初級：計算）
	86 総合問題演習 8（初級：理論）
	87 総合問題演習 9（初級：計算）
	88 総合問題演習 9（初級：理論）
	89 総合問題演習 1 0（初級：計算）
	90 総合問題演習 1 0（初級：理論）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題演習（初級：理論）で実施したテストのうち5回分の平均点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	法人税法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60回
授業概要	欠損金の設定方法を中心とした法人税法の体系を学ぶ。
授業の進め方	テキストを中心とした講義により概要を知る
達成目標	各項目の基礎的な部分を学び、各体系の解法を習得する。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 貸倒損失Ⅰ（基礎） 2 貸倒損失Ⅱ（基礎） 3 貸倒引当金Ⅰ（基礎） 4 貸倒引当金Ⅱ（基礎） 5 欠損金Ⅰ（基礎） 6 欠損金Ⅱ（基礎） 7 外貨建取引Ⅰ（基礎） 8 外貨建取引Ⅱ（基礎） 9 有価証券Ⅰ（基礎） 10 有価証券Ⅱ（基礎） 11 収用等Ⅰ（基礎） 12 収用等Ⅱ（基礎） 13 所得税額控除Ⅰ（基礎） 14 所得税額控除Ⅱ（基礎） 15 国庫補助金等Ⅰ（基礎） 16 国庫補助金等Ⅱ（基礎） 17 別表五(一)の作成Ⅰ（基礎） 18 別表五(一)の作成Ⅱ（基礎） 19 圧縮記帳Ⅰ（基礎） 20 圧縮記帳Ⅱ（基礎） 21 役員判定Ⅰ（基礎） 22 役員判定Ⅱ（基礎） 23 役員給与Ⅰ（基礎） 24 役員給与Ⅱ（基礎） 25 使用人給与Ⅰ（基礎） 26 使用人給与Ⅱ（基礎） 27 特定資産の買換えⅠ（基礎） 28 特定資産の買換えⅡ（基礎） 29 外国税額控除Ⅰ（基礎） 30 外国税額控除Ⅱ（基礎） 31 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅰ（基礎） 32 外国子会社から受ける配当等の益金不算入Ⅱ（基礎） 33 みなし配当金Ⅰ（基礎） 34 みなし配当金Ⅱ（基礎） 35 資本等取引Ⅰ（基礎） 36 資本等取引Ⅱ（基礎） 37 交換差益Ⅰ（基礎） 38 交換差益Ⅱ（基礎） 39 交換差益Ⅲ（基礎） 40 別表五(二)Ⅰ（基礎） 41 別表五(二)Ⅱ（基礎） 42 別表五(二)Ⅲ（基礎） 43 別表五(二)Ⅳ（基礎） 44 リース取引Ⅰ（基礎） 45 リース取引Ⅱ（基礎） 46 リース取引Ⅲ（基礎） 47 リース取引Ⅳ（基礎） 48 繰延資産Ⅰ（基礎） 49 繰延資産Ⅱ（基礎） 50 繰延資産Ⅲ（基礎） 51 繰延資産Ⅳ（基礎） 52 確定決算型Ⅰ（基礎） 53 確定決算型Ⅱ（基礎） 54 確定決算型Ⅲ（基礎） 55 確定決算型Ⅳ（基礎） 56 グループ法人税制Ⅰ（基礎） 57 グループ法人税制Ⅱ（基礎） 58 資産の評価損益（基礎） 59 保険料（基礎） 60 確認テスト（理論）
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（理論）100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法応用 I
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	6 0 時間（2 単位）
授業コマ数	3 0 回
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な理論的思考も学習をし、理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法・租税特別措置法についての知識を習得する（基礎）
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 契約者が取得したものとみなされる生命保険契約に関する権利（基礎） 2 未成年者控除・障害者控除（重ね受け）（基礎） 3 相次相続控除（基礎） 4 増改築等があった場合（基礎） 5 結婚・子育て資金の一括贈与を受けた場合の贈与税の非課税（基礎） 6 確認テスト①(理論) 7 無道路地（基礎） 8 定期借地権等（基礎） 9 定期借地権等の目的となっている宅地（貸宅地）（基礎） 10 土砂災害特別警戒区域内にある宅地（基礎） 11 造成費相当額の算定（平坦地）（基礎） 12 公社債（基礎） 13 雇用主が保険料を負担している場合（基礎） 14 保険金の評価（基礎） 15 確認テスト②(理論) 16 定期金に関する権利（基礎） 17 保証期間付定期金に関する権利（基礎） 18 契約に基づかない定期金に関する権利（基礎） 19 財産の所在（基礎） 20 贈与税額控除（暦年）の基となる贈与税額（基礎） 21 相続税の外国税額控除（基礎） 22 贈与税の外国税額控除（基礎） 23 確認テスト③(理論) 24 養子の子の応用的な取扱い（基礎） 25 農地等の相続税の納税猶予（基礎） 26 非上場株式の贈与税の納税猶予（基礎） 27 非上場株式の相続税の納税猶予（基礎） 28 個人の事業用資産の贈与税の納税猶予（基礎） 29 個人の事業用資産の相続税の納税猶予（基礎） 30 確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 4 回分の平均点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法総合 I
実務家教員	
学部・学科	経理科学科 税理士コース
履修年次	2 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	1 8 0 時間（6 単位）
授業コマ数	9 0 回
授業概要	相続税および贈与税の規定、申告について総合的に学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	的確な解法で問題を解き、答えを導き出す。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 相続税法総まとめ①（基礎編）
	2 相続税法総まとめ①（基礎編）
	3 相続税法総まとめ②（基礎編）
	4 相続税法総まとめ②（基礎編）
	5 相続税法総まとめ③（基礎編）
	6 相続税法総まとめ③（基礎編）
	7 相続税法総まとめ④（基礎編）
	8 相続税法総まとめ④（基礎編）
	9 相続税法総まとめ⑤（基礎編）
	10 相続税法総まとめ⑤（基礎編）
	11 相続税法総まとめ⑥（基礎編）
	12 相続税法総まとめ⑥（基礎編）
	13 相続税法総まとめ⑦（基礎編）
	14 相続税法総まとめ⑦（基礎編）
	15 相続税法総まとめ⑧（基礎編）
	16 相続税法総まとめ⑧（基礎編）
	17 相続税法総まとめ⑨（基礎編）
	18 相続税法総まとめ⑨（基礎編）
	19 相続税法総まとめ⑩（基礎編）
	20 相続税法総まとめ⑩（基礎編）
	21 相続税法総まとめ⑪（基礎編）
	22 相続税法総まとめ⑪（基礎編）
	23 相続税法総まとめ⑫（基礎編）
	24 相続税法総まとめ⑫（基礎編）
	25 相続税法総まとめ⑬（基礎編）
	26 相続税法総まとめ⑬（基礎編）
	27 相続税法総まとめ⑭（基礎編）
	28 相続税法総まとめ⑭（基礎編）
	29 相続税法総まとめ⑮（基礎編）
	30 相続税法総まとめ⑮（基礎編）
	31 相続税法総まとめ⑯（基礎編）
	32 相続税法総まとめ⑯（基礎編）
	33 相続税法総まとめ⑰（基礎編）
	34 相続税法総まとめ⑰（基礎編）
	35 相続税法総まとめ⑱（基礎編）
	36 相続税法総まとめ⑱（基礎編）
	37 相続税法総まとめ⑲（基礎編）
	38 相続税法総まとめ⑲（基礎編）
	39 相続税法総まとめ⑳（基礎編）
	40 相続税法総まとめ㉔（基礎編）
	41 総合問題対策①（基礎編）
	42 総合問題対策①（基礎編）
	43 総合問題対策②（基礎編）
	44 総合問題対策②（基礎編）
	45 総合問題対策③（基礎編）
	46 総合問題対策③（基礎編）
	47 総合問題対策④（基礎編）
	48 総合問題対策④（基礎編）
	49 総合問題対策⑤（基礎編）
	50 総合問題対策⑤（基礎編）
	51 総合問題対策⑥（基礎編）
	52 総合問題対策⑥（基礎編）
	53 総合問題対策⑦（基礎編）
	54 総合問題対策⑦（基礎編）
	55 総合問題対策⑧（基礎編）
	56 総合問題対策⑧（基礎編）
	57 総合問題対策⑨（基礎編）
	58 総合問題対策⑨（基礎編）
	59 総合問題対策⑩（基礎編）
	60 総合問題対策⑩（基礎編）
	61 総合問題対策⑪（基礎編）
	62 総合問題対策⑪（基礎編）
	63 総合問題対策⑫（基礎編）
	64 総合問題対策⑫（基礎編）
	65 総合問題対策⑬（基礎編）
	66 総合問題対策⑬（基礎編）
	67 総合問題対策⑭（基礎編）
	68 総合問題対策⑭（基礎編）
	69 総合問題対策⑮（基礎編）
	70 総合問題対策⑮（基礎編）
	71 総合問題対策⑯（基礎編）
	72 総合問題対策⑯（基礎編）
	73 総合問題対策⑰（基礎編）
	74 総合問題対策⑰（基礎編）
	75 総合問題対策⑱（基礎編）
	76 総合問題対策⑱（基礎編）
	77 総合問題対策⑲（基礎編）
	78 総合問題対策⑲（基礎編）
	79 総合問題対策㉔（基礎編）
	80 総合問題対策㉔（基礎編）
	81 総合問題対策㉔（基礎編）
	82 総合問題対策㉔（基礎編）
	83 総合問題対策㉔（基礎編）
	84 総合問題対策㉔（基礎編）
	85 総合問題対策㉔（基礎編）
	86 総合問題対策㉔（基礎編）
	87 総合問題対策㉔（基礎編）
	88 総合問題対策㉔（基礎編）
	89 総合問題対策㉔（基礎編）
	90 総合問題対策㉔（基礎編）
成績評価方法 （試験実施方法）	総合問題対策㉔の得点100%
備考	

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	相続税法基礎Ⅱ
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	120時間（4単位）
授業コマ数	60回
授業概要	相続税、贈与税の基礎的な問題の理解
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	相続税法に基づいた基礎的な問題を解き、答えを導き出す
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 贈与税の概要（基礎）、贈与税の納税義務者（基礎）
	2 弔慰金等（基礎）、債務控除（基礎）
	3 相続時精算課税制度の概要及び贈与税額の計算（基礎）
	4 相続時精算課税適用財産（基礎）、生前贈与加算相続税の総額（基礎）
	5 算出相続税額の計算（基礎）、相続税額の加算（基礎）
	6 贈与税額控除（暦年）（基礎）、配偶者の税額軽減（基礎）
	7 未成年者控除（基礎）、障害者控除（基礎）
	8 確認テスト①(理論)
	9 特定納税義務者（基礎）
	10 特定納税義務者の債務控除（基礎）、特定納税義務者の障害者控除（基礎）
	11 贈与税額控除（精算）（基礎）
	12 自用地（評価方式・路線価方式・倍率方式）（基礎）
	13 自用家屋（基礎）、家屋と構造上一体となっている設備（基礎）
	14 特別養子制度（基礎）、生命保険契約に関する権利（基礎）
	15 被保険者でない保険契約者が死亡した場合（基礎）
	16 法定相続人の数（基礎）、本来の財産（基礎）
	17 自用地（路線に2以上の路線価が付されている宅地）（基礎）
	18 地区区分の異なる宅地（基礎）
	19 側方路線等に宅地の一部が接している場合（基礎）
	20 普通借地権（自用借地権）（基礎）、貸宅地（基礎）、貸家建付地（基礎）
	21 貸家建付借地権（基礎）、貸家（基礎）
	22 一般動産（基礎）、たな卸商品等（基礎）
	23 書画骨とう品（基礎）、預貯金（基礎）
	24 上場株式（基礎）、構築物（基礎）
	25 貸付金債権等（基礎）、受取手形等（基礎）
	26 間口が狭小な宅地等（基礎）、角切り宅地の間口距離（基礎）
	27 確認テスト②(理論)
	28 使用貸借により借り受けた宅地等（基礎）
	29 使用貸借により貸し付けられた宅地等（基礎）
	30 使用貸借により貸し付けられた家屋（基礎）
	31 小規模宅地等の減額①（基礎）
	32 小規模宅地等の減額②（基礎）
	33 小規模宅地等の減額③（基礎）
	34 小規模宅地等の減額④（基礎）
	35 小規模宅地等の減額⑤（基礎）
	36 小規模宅地等の減額⑥（基礎）
	37 確認テスト③(理論)
	38 取引相場のない株式①（基礎）
	39 取引相場のない株式②（基礎）
	40 取引相場のない株式③（基礎）
	41 取引相場のない株式④（基礎）
	42 取引相場のない株式⑤（基礎）
	43 取引相場のない株式⑥（基礎）
	44 取引相場のない株式⑦（基礎）
	45 取引相場のない株式⑧（基礎）
	46 取引相場のない株式⑨（基礎）
	47 取引相場のない株式⑩（基礎）
	48 取引相場のない株式⑪（基礎）
	49 取引相場のない株式⑫（基礎）
	50 取引相場のない株式⑬（基礎）
	51 利用区分が異なる建物の敷地のように供されている宅地等（基礎）
	52 相当の地代を受け取っている場合の貸宅地（基礎）
	53 相当の地代を支払っている場合の借地権（基礎）
	54 土地の無償返還に関する届出書が提出されている場合の宅地（基礎）
	55 利用区分が異なる建物（基礎）、建築中の家屋（基礎）
	56 不整形地（基礎）、地積規模の大きな宅地（基礎）
	57 がけ地等を有する宅地（基礎）、旗竿状の宅地等（基礎）
	58 容積率の異なる宅地（基礎）
	59 都市計画道路予定地の区域内にある宅地（基礎）
	60 確認テスト④(理論)
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(理論) 4回分の平均点100%
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務Ⅱ
実務家教員	○
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	60時間（2単位）
授業回数	30回
授業概要	経理実務で必要となる業務内容を体系的に学び、特に納税等で用いる帳票書類についての知識を習得するための講義。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的・実践的な処理ができる。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム 2 小切手・手形の実務上のポイント 3 入出金伝票と現金出納帳 4 当座預金出納帳と手形記入帳 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理① 7 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理② 8 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理③ 9 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理④ 10 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑤ 11 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理⑥ 12 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務① 13 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務② 14 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務③ 15 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）① 16 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）② 17 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎）③ 18 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）① 19 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）② 20 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（応用）③ 21 個人住民税の徴収及び納付① 22 個人住民税の徴収及び納付② 23 印紙税の基礎知識 24 受取利息の会計処理 25 消費税法の概要① 26 消費税法の概要② 27 消費税の会計処理 28 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）① 29 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）② 30 原則的な日々の記帳から決算までの流れ（記帳入門）③
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト

備考	
----	--

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経理実務Ⅲ
実務家教員	○
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）
授業時間	30時間（1単位）
授業コマ数	15回
授業概要	経理実務で必要となる業務内容の概要を体系的に学び、帳票書類についての知識の基礎を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	経理実務の年間業務スケジュールを理解し、特に所得税・住民税・社会保険料に関する基本的な理解ができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 経理・総務の年間カリキュラム（基礎） 2 小切手・手形の実務上のポイント（基礎） 3 入出金伝票と現金出納帳（基礎） 4 当座預金出納帳と手形記入帳（基礎） 5 交際費、福利厚生費及び会議費用の区分（基礎） 6 健康保険、厚生年金保険の概要及び会計処理（基礎） 7 源泉所得税（給与）の徴収・納付事務（基礎） 8 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎①） 9 源泉所得税（報酬）の徴収・納付事務（基礎②） 10 個人住民税の徴収及び納付（基礎） 11 印紙税の基礎知識（基礎） 12 受取利息の会計処理（基礎） 13 消費税法の概要（基礎） 14 消費税の会計処理（基礎） 15 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	給与計算実務Ⅱ	
実務家教員		
学部・学科	経理本科学科 税理士コース	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義（実務経験のある教員による授業科目です）	
授業時間	30時間（1単位）	
授業回数	15回	
授業概要	所得税・住民税の基礎知識を体系的に理解し、特に年末調整事務を行うために必要な知識を習得する講義。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	所得税・住民税の納付税額を算定することができ、年末調整事務で必要となる所得税源泉徴収簿の記入も速やかにできる	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	所得税の基礎知識①
	2	所得税の基礎知識②
	3	所得税の基礎知識③
	4	年末調整のしかた①
	5	年末調整のしかた②
	6	年末調整のしかた③
	7	法定調書の流れ①
	8	法定調書の流れ②
	9	法定調書の流れ③
	10	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出①
	11	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出②
	12	個人住民税の特別徴収のための給与支払報告書の提出③
	13	労働保険の概要及び会計処理①
	14	労働保険の概要及び会計処理②
	15	労働保険の概要及び会計処理③
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	英語
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業回数	30回
授業概要	英文法の基本事項を学習し、読解力も身につけながら、ビジネスシーンで必要となる基礎英語を中心に学習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	身近な話題について英語でのコミュニケーション力を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	①英語の原則 ②代名詞の格 ③関係代名詞 ①英語の原則 再確認 ②時・条件を表す副詞節についての導入 ①各品詞の役割 ②時・条件を表す副詞節についての解説 ①英語のしくみ（各品詞の働き、自動詞・他動詞について） ①付加疑問文・感嘆文・命令文 ①第5文型（O=S、C=Vのパターン） ①前置詞 ②長文内での代名詞が何を指しているか ③基本時制（時制の一致） ①基本時制、変化形 ①平叙文、基本時制、変化形の再確認 ①状態動詞、動作動詞について ②動名詞・代名詞の格の確認 ①5文型、文の要素など ②受動態のポイント「Oの数が1個減る」 ①助動詞 ②have to と mustの違いについて ③可算名詞、不可算名詞の違い ①5W1Hについて - リスニング① ①序数について ②分数について ①形容詞節についての復習 ②完全、不完全についての復習 ③than , asは接続詞 - リスニング② ①単数のものを指すのに、複数形の名詞など ②イギリス英語とアメリカ英語の違い ①先行詞の復習 ②完全、不完全の復習 ③文型についての確認 - リスニング③ ①単複同形の名詞などについて ②イギリス英語とアメリカ英語の違い ①第5文型（OがS、CがVの関係）②tillとbyの違いや、betweenとamongの違いについて - リスニング④ ①発音記号の読み方 ②‘l’ と ‘r’ の音の違いについて ①厳密なS=Cの関係が条件 ②他動詞 ③M（修飾語句）の説明。 ①基本時制を確認後、変化形を調べる ②受動態（Oの数が減る）や自動詞・他動詞 ①動名詞や分詞について ②複合問題（前置詞と受動態など）の復習 ①関係詞について（完全・不完全やwhatについて） ①比較、形容詞の語順について - 確認テスト
成績評価方法 （試験実施方法）	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	英会話入門	
実務家教員		
学部・学科	経理本科学科 税理士コース	
履修年次	2 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	3 0 時間（1 単位）	
授業回数	1 5 回	
授業概要	日常生活での簡単な英会話を事例をもとに学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	日常生活での簡単な英会話を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	出会った時のあいさつ
	2	初対面の人と話す
	3	人を紹介する
	4	別れる時のあいさつ
	5	お礼を言う
	6	おわびをする
	7	依頼する
	8	許可を求める
	9	賛成・同意する
	10	反対・否定する
	11	聞き返す
	12	あいづちをうつ
	13	発話①
	14	発話②
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容																														
授業科目	英会話基礎																														
実務家教員																															
学部・学科	経理本科学科 税理士コース																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間（1単位）																														
授業回数	15回																														
授業概要	販売接客に関連する基本的な英会話の事例を元に学習する																														
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る																														
達成目標	場面別の簡単な英会話を習得する																														
教科書	テキスト及び参考書																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>2</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>3</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>4</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>5</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>6</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>7</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>8</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>9</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>10</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>11</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>12</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>13</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>14</td><td>場面別英会話</td></tr> <tr><td>15</td><td>効果測定</td></tr> </table>	1	場面別英会話	2	場面別英会話	3	場面別英会話	4	場面別英会話	5	場面別英会話	6	場面別英会話	7	場面別英会話	8	場面別英会話	9	場面別英会話	10	場面別英会話	11	場面別英会話	12	場面別英会話	13	場面別英会話	14	場面別英会話	15	効果測定
1	場面別英会話																														
2	場面別英会話																														
3	場面別英会話																														
4	場面別英会話																														
5	場面別英会話																														
6	場面別英会話																														
7	場面別英会話																														
8	場面別英会話																														
9	場面別英会話																														
10	場面別英会話																														
11	場面別英会話																														
12	場面別英会話																														
13	場面別英会話																														
14	場面別英会話																														
15	効果測定																														
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況																														
備考																															

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	体育
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び実技
授業時間	60時間（2単位）
授業回数	30回
授業概要	体育の総合演習を通して、実技及び理論の学習を行うとともに、スポーツを通じた運動の意義を理解する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	基礎的な事故の体育能力の把握とその維持増進
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	1 ガイダンス 2 スポーツの概念と歴史 3 スポーツとは何かーその発生と展開 4 各種スポーツの理解と安全 5 各種スポーツの実践① 6 各種スポーツの実践② 7 各種スポーツの実践③ 8 各種スポーツの実践④ 9 各種スポーツの実践⑤ 10 初歩動作から一人すべり スキーの楽しさ知る・安全の確保・マナー 11 八の字から連続回転 12 連続回転からパラレル 13 パラレルターン リズム・タイミング・コース取り 14 八の字と平行を組み合わせるⅠ 15 八の字と平行を組み合わせるⅡ 16 スキーを揃えて滑る 整地・コブ斜面 17 リズム変化 状況対応能力の強化Ⅰ 18 リズム変化 状況対応能力の強化Ⅱ 19 リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅰ 20 リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅱ 21 バッジテスト 22 初歩動作から一人すべり スノーボードの楽しさ知る・安全の確保・マナー 23 ノーズドロップからの停止（ターンと停止） 24 ターンの形、サイズ変更の基礎 25 ターンの形、サイズ変更の応用 26 リズム変化 斜度変化Ⅰ 27 リズム変化 斜度変化Ⅱ 28 リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅰ 29 リズム変化 スピード・不整地の対応Ⅱ 30 バッジテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	経営学総論
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間（2単位）
授業回数	30回
授業概要	ヒト・モノ・カネ等の資源を集め、消費者に受け入れられる製品を生産するため、企業がいかに行動すべきかを研究する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	企業の仕組みや組織戦略などを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	- ガイダンス - アメリカ経営学説① - アメリカ経営学説② - アメリカ経営学説③ - 組織構造論① - 組織構造論② - 組織構造論③ - 組織文化論① - 組織文化論② - 組織文化論③ - コンフリクト論① - コンフリクト論② - 動機付け理論① - 動機付け理論② - リーダーシップ理論① - リーダーシップ理論② - 確認テスト - 経営戦略論の基礎概念 - 多角化戦略 - 国際化戦略 - 競争戦略① - 競争戦略② - 経営戦略の展開方式① - 経営戦略の展開方式② - 技術経営① - 技術経営② - 経営戦略論の学説史 - 日本経営と日本の企業グループ - コーポレートガバナンス論 - 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業計画書（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	マーケティング研究
実務家教員	
学部・学科	経理本科学科 税理士コース
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	240時間（8単位）
授業回数	120回
授業概要	マーケティングの必要性和目的を学習し、事例研究を通じてマーケティングを演習する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得し、具体的な手法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1顧客満足 マーケティングの必要性 情報収集と分析 流通チャネル プロモーション 5財務知識 店舗データの理解 マーケティングの流れ 売上構成分析 来店客分析 商品分析 60費用分析 61課題抽出 店舗データの理解 マーケティングの流れ 売上構成分析 来店客分析 5商品分析 費用分析 課題抽出 アンケート調査分析 企画作成 様々なマーケティング 120プレ卒業研究
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	